

# 規制緩和の弊害はタクシー事業法実現で解決 ハイタクフォーラム代表、伊藤実中央執行委員長が訴える (北海道地連)

2012年06月17日 ハイタク産業の崩壊と労働者の生活を守るためのハイタク政策  
 実現集会及びパレード



「タクシース事業法」の実現は、北海道地連は、北海道ハイタク最賃協議会・佐藤議長『タクシース事業法』の早期成立を強く求めて、政策制度要求を行う」と主催者挨拶をしました。

ハイタク産業の崩壊と労働者の生活を守るための「タクシース事業法」の実現は、北海道地連は、北海道ハイタク最賃協議会・佐藤議長『タクシース事業法』の早期成立を強く求めて、政策制度要求を行う」と主催者挨拶をしました。

ハイタク産業の崩壊と労働者の生活を守るための「タクシース事業法」の実現は、北海道地連は、北海道ハイタク最賃協議会・佐藤議長『タクシース事業法』の早期成立を強く求めて、政策制度要求を行う」と主催者挨拶をしました。

私たちの望みは、地域の需給バランスの回復であり、安全にお客を輸送できる状況を実現し、労働者が生活を確保し労働に尊厳を保つことができることだ『タクシース事業法』の早期成立を強く求めて、政策制度要求を行う」と主催者挨拶をしました。



続いて、小川勝也参議院議員より「タクシース事業法成立のため、民主党タクシース事業法を中心として、しっかりと問題解決に向けて頑張る」。また、北海道ハイタク最賃協議会加藤欽也会長は「全日交連は民主党タクシース事業法208名と連携し、労使一体で法案を実現する」と挨拶。

ハイタクフォーラムの伊藤実代表は、「タクシース事業法実現集会が行われたのは、北海道が初めてです。ハイタクの現状をご理解いただき、集会開催にご尽力いただき、関係者の皆様にはじめ関係者の皆様、ハイタクフォーラムを代表し、心より御礼申し上げます。ゴールデンウィーク中、関越道で7名の方が亡くなり、39名の方が重軽傷を負う重大事故が発生。事故の本質は規制緩和の弊害であり、安売り合戦のなかで乗務員の労働環境が軽視された結果です。ハイタクも規制緩和により賃金労働条件に寄せて低価格競争が繰り広げられてきた。ハイタクフォーラムは「タクシース適正化・活性化特措法」を成立させたが、特措法はあくまで応急的な処置であり、問題が解消されたわけでは無いタクシース事業法の実現を目指して全力をあげています。

このタクシース事業法実現に、全員一丸となって頑張りましょう。」と挨拶しました。最後に集会決議を読み上げたのち、団結がんばろうにより集会を閉会し、集結したタクシースは、札幌の中心部で一時間にわたり札幌市民に訴え、車両パレードを整然と事故無く終了することが出来ました。